

令和7年2月3日

こども園、小・中学校にて3学期始業式 挙行

令和7年1月8日(水)、こども園、小・中学校が3学期の始業式を挙行了。年末年始を家庭で過ごした子どもたちが久しぶりの再会を果たし、各園・学校では、たくさんの笑顔であふれていた。

小学校では、全校児童で校歌を歌った後、校長先生より3学期の学校生活についての講話があり、子どもたちは真剣な眼差しで話に聞き入っていた。その後、各教室では冬休みの宿題を提出したり、お正月の出来事についてお互いに語り合ったりして過ごした。

- ①心も体も健康に過ごしましょう
- ②学年のまとめ、次の学年の準備をしましょう
- ③夢や目標にむけたがんばりをふりかえりましょう
- ④学ぶ姿勢、学習意欲を高めていきましょう
- ⑤きれいな学校にしていきましょう



なお、冬休み中は、こども園、小・中学校の園児・児童生徒は、大きな事故やけがはなく、無事に3学期を迎えることができた。

令和7年木曽岬町二十歳のつどい 開催

令和7年1月11日(土)、木曽岬町民ホールにて令和7年木曽岬町二十歳のつどいを開催した。今回の対象者は、平成16年4月2日から平成17年4月1日までの間に生まれた町内在住者、および町内出身者合わせて61名が対象で、そのうち48名が出席した。式典では、加藤町長のあいさつに続き、来賓や恩師からの祝辞やお祝いメッセージをいただき、厳かな中にも温かい雰囲気の中で執り行われた。今年は、中学校の恩師の伴奏で、卒業式で歌った懐かしい曲を再び合唱し、当時の思い出を懐かしむ場面があった。式典の最後に実行委員を代表して佐藤滉太さんが誓いの言葉として、二十歳を迎えるにあたっての決意表明を行った。当日出席された皆さんは、新たな門出を同級生とともに迎えることができ、喜びをかみしめていた。



としょかんフェスタ vol.2 ～大人の読み聞かせ&演奏会～ 開催

令和7年1月11日(土)、木曽岬町立図書館の郷土文化交流スペースで、「としょかんフェスタ vol.2」を開催した。このフェスタは、町立図書館が、町民の皆さんの図書館利用促進と読書のきっかけづくりの一環として企画したもので、当日は、第一部で絵本作家服部美法さんによる読み聞かせと講演会があり、第二部では司書による「おとな向け読み聞かせ」と「演奏会」を行った。

絵本作家服部美法さんによる読み聞かせは、親子での参加者が多く、イラスト作成の実演や福笑い体験で大いに賑わった。また、おとな向け読み聞かせでは、図書館スタッフのセレクト16冊から投票で選ばれた3冊を読んでいただいた。そして、演奏会では、以前木曽岬中にお勤めいただいた水谷先生のピアノをはじめ、サックス、パーカッション、バイオリン、アコースティックギターの奏者の方による素敵な演奏を聴くことができ、素敵なひと時を過ごすことができた。



一生懸命練習に打ち込む!! ～美し国三重市町対抗駅伝に向けて～

令和7年2月16日(日)に開催される、第18回美し国三重市町対抗駅伝に向けて、チーム一丸となり、毎週日曜日に練習会を行った。大会当日、選手の皆さんが活躍する姿が期待される。

【1月の活動】

- 1月 5日(日) 木曽岬町代表チーム練習会(マスコミ取材)
- 1月12日(日) 木曽岬町代表チーム練習会
- 1月16日(木) 第4回実行委員会
- 1月19日(日) 木曽岬町代表チーム練習会(マスコミ取材)
- 1月26日(日) 木曽岬町代表チーム練習会



小学校 青少年等インターネット適正利用促進出前講座を実施

令和7年1月20日(月)、小学校にて5・6年生を対象として、青少年等インターネット適正利用促進出前講座を実施した。本講座は、三重県子ども・福祉部少子化対策課の事業の一環で、インターネットに起因するトラブルに巻き込まれないように、インターネットを「正しく」「楽しく」利用することを目的で行われ、子どもたちは、真剣な眼差しで講師の話聞くことができた。講師からは、『インターネットを正しく使うためには、「人の悪口は言わない・書き込まない」、「家族との約束は守る」、「自分の情報は伝えない」の3つのことを覚えておこう』という話をいただいた。また、困ったときには、すぐに相談(家族・先生・警察)することが大切であるというメッセージをいただいた。



小学校 学校公開（授業参観）・読書に関する座談会を実施

令和7年1月21日（火）、小学校で学校公開（授業参観）が行われ、保護者の皆さんに午前中の授業を参観いただいた。子どもたちが、仲間と協力して発表したり、タブレットを活用して学習したりする姿など、1年間で成長した様子を参観いただくことができた。

また、午後には図書室にて、講師に小幡章子先生をお招きして、「読書に関する座談会」を実施した。子どもの家庭読書について悩んでいることや、選書のコツ、今後どんなことを子どもとやっていけばよいかなどについて、お互いに話をするよい時間となった。



【授業参観の様子】



【座談会の様子】

中学校2年生 農業体験学習 実施

令和7年1月16日（木）、（有）木曽岬農業センターにて、中学2年生の農業体験学習を実施した。当日は、木曽岬町の米作りの歴史や、様々な機器を導入し作業の効率をあげる工夫についてお話いただいた。また、大型の農作業車の運転席にも乗せていただいたり、精米の様子を見せていただいたりし、体験の最後には、精米後のお米をいただいた。生徒たちは熱心に話を聞き、一生懸命メモを取る姿が印象的であった。



中学校1・2年生 福祉体験学習 実施

令和7年1月30日（木）、三重県社会福祉協議会から車イスバスケットチーム「三重チャリオッツ」の皆様をお招きし、町体育館にて中学1・2年生の福祉体験学習が行われた。この取り組みは3年に一度実施しており、当日は、車イスバスケットのゲームのデモンストレーションを見せていただき、そのスピードやテクニック、迫力ある動きに生徒たちからは思わず感嘆の声や拍手が沸き起こった。その後、実際に車イスに乗って動きを教えていただき、生徒同士で簡単な試合を行った。

今回の学習を通して、生徒たちは「障がい」を持つ方の努力や生き方に理解を深め、共生の大切さを実感でき、とても貴重な体験となった。



中学校1年生 キャリア教育「ようこそ先輩 2025 in Kisosaki」実施

令和7年1月31日(金)、中学1年生において、キャリア教育の一環で「ようこそ先輩 2025 in Kisosaki」の学習を行った。今年度は2名の先輩を講師として招聘し、職業を選んだきっかけや仕事のやりがい、中学生の時にやっておいたほうが良いと思うことなどについて、1年生の生徒に語りかけてもらった。日頃、地域の大人と職業について話す機会があまりない中学生にとって、今回の学習は貴重な経験となった。

先輩からは、「なぜこの仕事をするようになったのか」「どんな仕事をしているのか」「どんなことを大切にしているのか」「将来の夢にむかって今何をすべきか」など、写真を交えてわかりやすくお話をいただいた。生徒達は、2年生の1学期に事業所での職場体験を計画している。

